

出版社、調べてみた！ 制作：図書部

独断と偏見で
選んだ

旺文社

- ・1931年（昭和6年） 赤尾好夫さん
- ・旧制高校（旧帝国大学—今の東大とか京大とか北大とか—への進学の特権が与えられた高校。今で言う超進学校）への受験生を対象とした参考書を発行するために設立。
- ・最初は「歐文社」だったが、第二次世界大戦の時に「歐」は敵性語だと判断され、改名を余儀なくされる。
- ・1955年、国内初の「大学入試模擬試験」を始める。当時は「進研模試」（弊校が実施している主な模試はコレ）が無く、「河合模試」もローカルなものだったので、人気を博す。
- ・国語辞典や英和辞典をはじめとする多くの辞書や辞典が販売され、参考書も傾向と対策シリーズや精講シリーズなど、多数発行されているため、きっと見覚えのある人も多いはず。
- ・また、弊校の教室に一冊は置いてあるであろう「蛍雪時代」。あれも実は旺文社生まれ。学業の面だけではなく、情報の面でもサポートしてくれている。

ラジオの文化放送や
←放送大学、英検を作った方



意外と知らない？～雑誌の種類～

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 雑誌→一般誌（市販目的） | →総合誌（週刊誌とか） |
| →学術雑誌（論文の掲載） | →専門雑誌（文芸雑誌、
小説とかお話が載っているやつ） |
| →官公庁誌（中央官庁や地方公共団体が刊行。
あんまり市販されない） | →趣味・娯楽（ファッション雑誌とか漫画、
アニメ、旅行雑誌とか） |
| →団体・協会誌（会員への配布が目的。
市販されない） | →情報誌（テレビとかFM、求人とか） |
| →同人誌（同好者が自身の作品を発表。
雑誌と言いたいものもある） | →子供誌（少年雑誌とか） |
| →企業誌（PR誌とか社内報） | |

編集後記

- ・ひたすら趣味に走った企画でした。調べるのとても楽しかったです。いやぁ意外なところで意外な人が出てくるものですね。 3C 木下もえ
- ・文化祭で展示するはずだった物をこのような形で発表できて、とても嬉しかったです。やっと部活らしい発表ができた気がします。 2I 南坂 樹

文化祭企画の供養となります。 全三回でした。 お付き合い頂きありがとうございました！